

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営環境の変化と緊急対策について

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経営環境の変化から緊急対策を決定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 経営環境

新型コロナウイルス感染症の拡大と抑制に向けた緊急事態宣言や外出自粛、都道府県間の移動自粛から、航空市場全体の需要は著しく減少しており、航空旅客収入の減少幅は拡大しています。

新型コロナウイルス感染症の収束時期は先行き不透明であり、航空需要の回復には時間を要すことから、地元経済への影響も懸念されます。

2. 緊急対策の方針

過去に類のない経営環境を踏まえ、経営方針として当初 2020 年度から開始を予定していた新中期経営戦略の実行を延期し、緊急対策を全社で最優先に実行し、九州沖縄の地元と共に復活を果たしていきます。

3. 主要施策

① 費用削減

- 航空需要に応じた生産量の弾力的な運用
- 雇用調整助成金を活用した単日休業制度の新設・継続
- 航空機リース料をはじめ固定費用の聖域なき削減

② 投資抑制

- 機材・設備関連投資の抑制

③ 財務対策

- 手元流動性の確保

④ 需要喚起策

- 国や自治体の政策等と連動した需要喚起プロモーションの実施

以上